

39th RIVIERA ZUSHI MARINA YACHT RACE KAYAMA YUZO invitational “WAKADAISHO” CUP

第 39 回リビエラ逗子マリーナヨットレース

加山雄三 invitational 『若大将』 カップ



## ジュリー ポリシー

2022 年 10 月 3 日

1. 事故の無い安全なレースが展開されることを本大会の第一目標とします。
2. 併せて 参加艇、選手の満足する大会になることを心掛けます。
3. プロテスト委員会は、基本的に艇に対しては抗議を行いません。  
但し、RRS 2（公正な帆走）、RRS 69（不正行為）に抵触する可能性の有る場合には、プロテスト委員会は抗議することも考えます。
4. 審問に先立ち、RRS 63.2 に基づき、当事者には審問の準備の為に十分な時間を取ります。それ故に、審問要求は SI.14 に従い出来るだけ速やかに行って下さい。
5. 抗議、救済要求の有効性の判定にあたっては、RRS, NoR, SI も含め、定められた手続きを厳格に適用します。
6. 裁量ペナルティ【DP】に付いてはプロテスト委員会が作成した DP 指標に基づいて対応します。
7. レース運営等でルール上の問題点等がある場合は、その問題をなるべく早く回避、解決できるように、レース委員会等と緊密に連絡を取ることを心掛けます。

プロテスト委員長 榎葉 克也